



2020年3月期 決算短信 (日本基準) (連結)

2020年5月11日

上場会社名 株式会社 静岡銀行

上場取引所 東

コード番号 8355 URL <https://www.shizuokabank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取

(氏名) 柴田 久

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長

(氏名) 澤井 康人

TEL 054-261-3131

定時株主総会開催予定日 2020年6月19日

配当支払開始予定日 2020年6月22日

有価証券報告書提出予定日 2020年6月22日

特定取引勘定設置の有無 有

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	229,295	△2.7	54,582	△13.8	38,703	△17.4
2019年3月期	235,736	5.1	63,379	△3.7	46,874	△6.4

(注) 包括利益 2020年3月期 △2,697百万円 (—%) 2019年3月期 46,995百万円 (△41.1%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	経常収益経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	67.19	65.40	3.8	0.4	23.8
2019年3月期	79.31	76.93	4.6	0.5	26.8

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 505百万円 2019年3月期 109百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	12,542,772	992,794	7.9	1,727.10
2019年3月期	11,854,771	1,016,815	8.5	1,738.53

(参考) 自己資本 2020年3月期 991,187百万円 2019年3月期 1,015,134百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	579,922	△307,397	△21,345	1,159,840
2019年3月期	73,314	199,753	△76,244	908,669

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	11.00	—	11.00	22.00	12,955	27.7	1.2
2020年3月期	—	11.00	—	11.00	22.00	12,625	32.7	1.2
2021年3月期(予想)	—	11.00	—	11.00	22.00		30.0	

3. 2021年 3月期の連結業績予想 (2020年 4月 1日～2021年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	25,000	△23.4	17,000	△27.7	29.62
通期	61,000	11.7	42,000	8.5	73.18

(注) 2021年3月期の業績予想は、新型コロナウイルス感染症による影響等について、現時点で想定される事象を考慮し算出しております。なお、業績修正が必要となる場合は速やかに開示いたします。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料12ページ「3. (5) 連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2020年3月期	605,129,069 株	2019年3月期	615,129,069 株
2020年3月期	31,226,522 株	2019年3月期	31,225,850 株
2020年3月期	576,006,838 株	2019年3月期	591,009,753 株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	183,906	△4.6	46,462	△17.7	33,442	△21.5
2019年3月期	192,951	6.9	56,487	0.5	42,639	△1.8

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	58.05	56.61
2019年3月期	72.14	70.04

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	12,505,670	930,251	7.4	1,620.29
2019年3月期	11,819,507	956,857	8.0	1,638.17

(参考) 自己資本 2020年3月期 929,889百万円 2019年3月期 956,534百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2021年3月期の個別業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	21,000	△28.4	14,500	△32.9	25.26
通期	51,500	10.8	36,000	7.6	62.72

(注) 2021年3月期の業績予想は、新型コロナウイルス感染症による影響等について、現時点で想定される事象を考慮し算出しております。なお、業績修正が必要となる場合は速やかに開示いたします。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述については、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13
4. 個別財務諸表	14
(1) 貸借対照表	14
(2) 損益計算書	17
(3) 株主資本等変動計算書	19
5. その他	21
役員の異動	21

◇ 2019年度 決算説明資料

◇ 地域のお客さまとともに ～2019年度決算ハイライト～

※ 当行は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。なお、この説明会で使用する資料については、開催日に当行ホームページで掲載する予定です。

・2020年5月25日（月）.....機関投資家・アナリスト向け決算説明会

1. 経営成績等の概況

（1）当期の経営成績の概況

当グループの経常収益は、相場動向に応じた機動的な売買により外国債券を中心とした国債等債券売却益などが増加しましたが、有価証券利息配当金や株式等売却益の減少などにより、前年度に比べ64億41百万円減少し2,292億95百万円となりました。また、経常費用は、国債等債券売却損などが減少しましたが、貸倒引当金繰入額などの不良債権処理額や株式等償却の増加などにより、前年度に比べ23億55百万円増加し1,747億12百万円となりました。

この結果、経常利益は前年度に比べ87億97百万円減少し545億82百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は退職給付信託返還益の計上がなくなったことなどにより前年度に比べ81億71百万円減少し387億3百万円となりました。

報告セグメントの損益状況につきましては、「銀行業」の経常収益は前年度に比べ90億4百万円減少し、1,849億38百万円、セグメント利益は前年度に比べ97億17百万円減少し468億2百万円となりました。また、「リース業」の経常収益は前年度に比べ9億81百万円増加し324億45百万円、セグメント利益は前年度に比べ2億85百万円減少し15億22百万円となりました。

なお、グループの中核である当行につきましては以下のとおりです。

有価証券利息配当金や株式等売却益の減少などにより、経常収益は、前年度に比べ90億45百万円減少し1,839億6百万円となりました。また、経常費用は、不良債権処理額や株式等償却の増加などにより、前年度に比べ9億79百万円増加し1,374億43百万円となりました。

この結果、経常利益は前年度に比べ100億25百万円減少し464億62百万円、当期純利益は前年度に比べ91億97百万円減少し334億42百万円となりました。

（2）当期の財政状態の概況

当グループの当年度末の資産は、貸出金の増加などにより前年度末に比べ6,880億円増加し、12兆5,427億円となりました。負債につきましては、借入金金の増加などにより前年度末に比べ7,120億円増加し、11兆5,499億円となりました。また、純資産は、その他有価証券評価差額金の減少などにより前年度末に比べ240億円減少し、9,927億円となりました。

グループの中核である当行の主要勘定の特徴は以下のとおりです。

○貸出金

地域とともに成長する総合金融グループとしての責任を果たすべく、地域のお客さまに対する安定的な資金供給に取り組んでまいりました。当年度末の貸出金残高は、住宅ローンを中心とする個人向けの貸出金の増加などにより、前年度末に比べ4,126億円増加し8兆9,695億円となりました。

○預金等

主な資金調達手段である預金に関しては、今後も増加させていく方針ですが、将来的に人口減少や相続の発生などにより地方から預金流出することが予想されるため、チャネルの多様化も進めてまいります。

当年度末の預金等（譲渡性預金を含む）残高は、個人向けの預金の増加を中心に前年度末に比べ2,010億円増加し10兆1,982億円となりました。

また、個人のお客さまの多様なニーズにおこたえするため、個人年金保険、投資信託などの商品を幅広く提供してまいりました。

この結果、預金等を含めた個人のお客さまからの預り資産残高は、前年度末に比べ314億円増加し7兆7,466億円となりました。

○有価証券

有価証券につきましては、健全かつ安定的なポートフォリオの構築を図りつつ、相場動向に応じた適切な運用に努めてまいりました。

当年度末の有価証券残高は、外国債券の増加を主因に前年度末に比べ2,468億円増加し1兆6,608億円となりました。

（３）当期のキャッシュ・フローの概況

当年度の連結キャッシュ・フローにつきましては、借入金の増加などにより「営業活動によるキャッシュ・フロー」は5,799億円のプラスとなりました。一方、有価証券の取得などにより「投資活動によるキャッシュ・フロー」は3,073億円のマイナスとなりました。また、配当金の支払いなどにより「財務活動によるキャッシュ・フロー」は213億円のマイナスとなりました。

この結果、「現金及び現金同等物の期末残高」は前年度末に比べ2,511億円増加し、1兆1,598億円となりました。

（４）今後の見通し

2021年3月期の業績予想は、新型コロナウイルス感染症による影響等について、現時点で想定される事象を考慮し算出しております。

当グループ（連結）の経常利益は610億円、親会社株主に帰属する当期純利益は420億円を予想しております。

また、当行（個別）の経常利益は515億円、当期純利益は360億円を予想しております。

なお、業績修正が必要となる場合は速やかに開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当グループは、当面、日本基準を採用する方針であります。

なお、I F R Sの適用につきましては、I F R S導入に関する動向を注視しつつ、国際的な会計関連情報の収集と研究活動を継続してまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
現金預け金	1,221,342	1,384,218
コールローン及び買入手形	270,212	169,388
買入金銭債権	40,332	35,820
特定取引資産	36,469	14,429
金銭の信託	3,900	4,000
有価証券	1,402,704	1,633,713
貸出金	8,531,914	8,939,666
外国為替	7,582	11,921
リース債権及びリース投資資産	70,770	82,181
その他資産	124,287	139,205
有形固定資産	67,063	63,025
建物	30,866	28,797
土地	21,687	21,460
リース資産	—	29
建設仮勘定	2,510	2,554
その他の有形固定資産	11,999	10,183
無形固定資産	38,658	46,457
ソフトウェア	38,211	46,013
その他の無形固定資産	447	444
退職給付に係る資産	6,387	7,883
繰延税金資産	2,664	3,074
支払承諾見返	72,371	52,928
貸倒引当金	△41,835	△45,087
投資損失引当金	△55	△55
資産の部合計	11,854,771	12,542,772
負債の部		
預金	9,804,114	9,966,195
譲渡性預金	115,209	139,324
コールマネー及び売渡手形	168,834	131,103
売現先勘定	129,016	333,380
特定取引負債	6,028	4,113
借入金	282,839	671,333
外国為替	542	623
社債	35,444	33,914
新株予約権付社債	33,297	32,649
信託勘定借	243	229
その他負債	100,622	111,646
退職給付に係る負債	20,114	19,515
役員退職慰労引当金	349	401
睡眠預金払戻損失引当金	980	1,225
偶発損失引当金	1,249	1,447
ポイント引当金	353	420
特別法上の引当金	11	11
繰延税金負債	66,331	49,513
支払承諾	72,371	52,928
負債の部合計	10,837,956	11,549,977

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部		
資本金	90,845	90,845
資本剰余金	54,884	54,884
利益剰余金	705,966	721,793
自己株式	△31,642	△30,125
株主資本合計	820,053	837,397
その他有価証券評価差額金	193,428	154,363
繰延ヘッジ損益	671	407
為替換算調整勘定	75	△1,103
退職給付に係る調整累計額	904	121
その他の包括利益累計額合計	195,080	153,789
新株予約権	323	361
非支配株主持分	1,357	1,245
純資産の部合計	1,016,815	992,794
負債及び純資産の部合計	11,854,771	12,542,772

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
経常収益	235,736	229,295
資金運用収益	143,104	134,856
貸出金利息	105,923	105,118
有価証券利息配当金	31,417	24,118
コールローン利息及び買入手形利息	842	467
買現先利息	△0	△0
預け金利息	3,885	4,321
その他の受入利息	1,034	829
信託報酬	3	2
役務取引等収益	66,438	68,597
特定取引収益	3,004	3,047
その他業務収益	7,268	9,833
その他経常収益	15,916	12,958
償却債権取立益	21	32
その他の経常収益	15,895	12,925
経常費用	172,356	174,712
資金調達費用	27,135	28,666
預金利息	11,397	11,604
譲渡性預金利息	1,408	1,706
コールマネー利息及び売渡手形利息	1,566	3,214
売現先利息	2,866	4,616
債券貸借取引支払利息	505	794
借用金利息	2,332	1,966
社債利息	427	1,198
新株予約権付社債利息	649	570
その他の支払利息	5,982	2,993
役務取引等費用	36,224	37,793
その他業務費用	5,702	1,939
営業経費	90,235	87,571
その他経常費用	13,058	18,741
貸倒引当金繰入額	5,588	7,476
その他の経常費用	7,470	11,264
経常利益	63,379	54,582
特別利益	3,610	401
固定資産処分益	119	19
関係会社株式売却益	—	381
退職給付信託返還益	3,490	—
特別損失	308	387
固定資産処分損	308	334
減損損失	—	52
税金等調整前当期純利益	66,681	54,596
法人税、住民税及び事業税	17,794	16,571
法人税等調整額	1,943	△765
法人税等合計	19,738	15,805
当期純利益	46,943	38,791
非支配株主に帰属する当期純利益	68	88
親会社株主に帰属する当期純利益	46,874	38,703

連結包括利益計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	46,943	38,791
その他の包括利益	51	△41,488
その他有価証券評価差額金	△962	△39,243
繰延ヘッジ損益	△47	△263
為替換算調整勘定	2,487	△956
退職給付に係る調整額	△1,811	△782
持分法適用会社に対する持分相当額	385	△243
包括利益	46,995	△2,697
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	47,026	△2,587
非支配株主に係る包括利益	△31	△109

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	90,845	54,884	702,591	△52,183	796,137
持分法適用会社における会計方針の変更による累積的影響額			105		105
会計方針の変更を反映した当期首残高	90,845	54,884	702,696	△52,183	796,242
当期変動額					
剰余金の配当			△13,065		△13,065
親会社株主に帰属する当期純利益			46,874		46,874
自己株式の取得				△10,070	△10,070
自己株式の処分			△9	81	72
自己株式の消却			△30,530	30,530	—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	3,270	20,541	23,811
当期末残高	90,845	54,884	705,966	△31,642	820,053

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係 る調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	194,349	561	△2,697	2,715	194,928	350	1,392	992,808
持分法適用会社における会計方針の変更による累積的影響額	△105				△105			—
会計方針の変更を反映した当期首残高	194,244	561	△2,697	2,715	194,823	350	1,392	992,808
当期変動額								
剰余金の配当								△13,065
親会社株主に帰属する当期純利益								46,874
自己株式の取得								△10,070
自己株式の処分								72
自己株式の消却								—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△815	110	2,773	△1,811	257	△27	△34	195
当期変動額合計	△815	110	2,773	△1,811	257	△27	△34	24,007
当期末残高	193,428	671	75	904	195,080	323	1,357	1,016,815

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	90,845	54,884	705,966	△31,642	820,053
当期変動額					
剰余金の配当			△12,735		△12,735
親会社株主に帰属する 当期純利益			38,703		38,703
自己株式の取得				△8,623	△8,623
自己株式の処分			△0	0	0
自己株式の消却			△10,139	10,139	—
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	15,827	1,516	17,344
当期末残高	90,845	54,884	721,793	△30,125	837,397

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係 る調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	193,428	671	75	904	195,080	323	1,357	1,016,815
当期変動額								
剰余金の配当								△12,735
親会社株主に帰属する 当期純利益								38,703
自己株式の取得								△8,623
自己株式の処分								0
自己株式の消却								—
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）	△39,065	△264	△1,179	△782	△41,290	38	△112	△41,364
当期変動額合計	△39,065	△264	△1,179	△782	△41,290	38	△112	△24,020
当期末残高	154,363	407	△1,103	121	153,789	361	1,245	992,794

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	66,681	54,596
減価償却費	13,239	11,852
減損損失	—	52
退職給付信託返還益	△3,490	—
持分法による投資損益 (△は益)	△109	△505
貸倒引当金の増減 (△)	1,462	3,252
投資損失引当金の増減額 (△は減少)	1	0
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	3,451	△1,496
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△85	△598
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	23	52
睡眠預金払戻損失引当金の増減 (△)	△186	245
偶発損失引当金の増減額 (△は減少)	△256	198
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	0	66
資金運用収益	△143,104	△134,856
資金調達費用	27,135	28,666
有価証券関係損益 (△)	△6,578	△7,107
金銭の信託の運用損益 (△は運用益)	△41	△45
固定資産処分損益 (△は益)	188	315
特定取引資産の純増 (△) 減	△17,039	22,039
特定取引負債の純増減 (△)	△1,471	△1,915
貸出金の純増 (△) 減	△244,650	△420,349
預金の純増減 (△)	310,495	172,829
譲渡性預金の純増減 (△)	△38,091	26,427
借入金の純増減 (△)	△3,687	390,234
預け金 (日銀預け金を除く) の純増 (△) 減	34,278	81,029
コールローン等の純増 (△) 減	△67,055	100,252
買入金銭債権の純増 (△) 減	1,438	4,511
コールマネー等の純増減 (△)	96,058	△34,407
売現先勘定の純増減 (△)	21,983	207,152
債券貸借取引受入担保金の純増減 (△)	△68,682	—
外国為替 (資産) の純増 (△) 減	1,423	△4,363
外国為替 (負債) の純増減 (△)	△3,345	81
リース債権及びリース投資資産の純増 (△) 減	△5,256	△11,878
普通社債発行及び償還による増減 (△)	36,074	△1,036
信託勘定借の純増減 (△)	15	△13
資金運用による収入	140,654	141,489
資金調達による支出	△26,402	△29,349
その他	△30,073	△2,261
小計	94,996	595,162
法人税等の支払額	△21,682	△15,240
営業活動によるキャッシュ・フロー	73,314	579,922

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△1,336,340	△1,382,860
有価証券の売却による収入	1,326,596	922,345
有価証券の償還による収入	220,243	166,176
金銭の信託の増加による支出	△200	△100
有形固定資産の取得による支出	△3,350	△2,650
無形固定資産の取得による支出	△7,378	△12,092
有形固定資産の売却による収入	438	508
資産除去債務の履行による支出	△255	—
持分法適用関連会社株式の売却による収入	—	1,274
投資活動によるキャッシュ・フロー	199,753	△307,397
財務活動によるキャッシュ・フロー		
新株予約権付社債の償還による支出	△53,120	—
配当金の支払額	△13,051	△12,719
非支配株主への配当金の支払額	△2	△2
自己株式の取得による支出	△10,070	△8,623
自己株式の売却による収入	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△76,244	△21,345
現金及び現金同等物に係る換算差額	△73	△8
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	196,750	251,170
現金及び現金同等物の期首残高	711,919	908,669
現金及び現金同等物の期末残高	908,669	1,159,840

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第24号 2018年9月14日)を当連結会計年度の期首から適用しております。

なお、当連結会計年度において、連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当グループの報告セグメントは、当グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、総合予算計画に関する最高意思決定機関である統合リスク・予算管理会議が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当グループは、銀行業務を中心にリース業務などの金融サービスの提供を主体に事業活動を展開しており、「銀行業」「リース業」を報告セグメントとしております。

「銀行業」は預金業務、貸出業務、有価証券投資業務、為替業務を中心とした銀行業務を行っており、「リース業」はファイナンス・リース取引を中心としたリース業務を行っております。

2 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結 財務諸表 計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する 経常収益	181,177	31,151	212,328	16,966	229,295	—	229,295
セグメント間の内 部経常収益	3,761	1,294	5,055	4,655	9,710	△9,710	—
計	184,938	32,445	217,384	21,621	239,006	△9,710	229,295
セグメント利益	46,802	1,522	48,325	8,112	56,437	△1,855	54,582
セグメント資産	12,514,051	108,975	12,623,027	172,084	12,795,111	△252,339	12,542,772
セグメント負債	11,599,225	88,948	11,688,174	34,229	11,722,404	△172,426	11,549,977
その他の項目							
減価償却費	10,945	1,007	11,952	191	12,144	△291	11,852
資金運用収益	136,594	8	136,603	867	137,470	△2,614	134,856
資金調達費用	29,456	201	29,658	7	29,665	△999	28,666
持分法投資利益	—	—	—	505	505	—	505
持分法適用会社 への投資額	—	—	—	17,465	17,465	—	17,465
有形固定資産及び 無形固定資産の増 加額	14,580	515	15,095	45	15,141	△398	14,742

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれないものであり、国内金融商品取引業務、コンピューター関連業務及び信用保証業務等を含んでおります。

3 調整額は、次のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△1,855百万円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額△252,339百万円は、セグメント間取引消去であります。

(3) セグメント負債の調整額△172,426百万円は、セグメント間取引消去であります。

(4) 減価償却費の調整額△291百万円は、未実現損益に係る調整であります。

(5) 資金運用収益の調整額△2,614百万円は、セグメント間取引消去であります。

(6) 資金調達費用の調整額△999百万円は、セグメント間取引消去であります。

(7) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額△398百万円は、未実現損益に係る調整であります。

4 セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	1,727円10銭
1株当たり当期純利益	67円19銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	65円40銭

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	992,794
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	1,607
（うち新株予約権）	百万円	361
（うち非支配株主持分）	百万円	1,245
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	991,187
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数	千株	573,902

(注) 2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	38,703
普通株主に帰属しない金額	百万円	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益	百万円	38,703
普通株式の期中平均株式数	千株	576,006
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	百万円	400
（うち支払利息(税額相当額控除後)）	百万円	400
普通株式増加数	千株	21,818
（うち転換社債型新株予約権付社債）	千株	21,420
（うち新株予約権）	千株	397
希薄化効果を有しないため、潜在株式調 整後1株当たり当期純利益の算定に含め なかった潜在株式の概要		—

(重要な後発事象)

自己株式の消却

当行は、2020年5月11日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づく自己株式の消却について次のとおり決議いたしました。

1. 消却する株式の種類 当行普通株式
2. 消却する株式の総数 10,000,000株
3. 消却予定日 2020年5月29日

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
資産の部		
現金預け金	1,210,135	1,373,370
現金	87,415	84,516
預け金	1,122,719	1,288,853
コールローン	270,212	169,388
買入金銭債権	40,332	35,820
特定取引資産	36,309	11,979
商品有価証券	6,594	2,211
商品有価証券派生商品	2	8
特定金融派生商品	6,713	4,759
その他の特定取引資産	22,999	4,999
金銭の信託	3,900	4,000
有価証券	1,414,025	1,660,896
国債	50,094	64,218
地方債	89,660	120,352
社債	357,246	360,063
株式	397,745	345,402
その他の証券	519,278	770,859
貸出金	8,556,855	8,969,542
割引手形	27,856	21,459
手形貸付	159,841	177,707
証書貸付	7,273,757	7,645,422
当座貸越	1,095,399	1,124,952
外国為替	7,458	11,882
外国他店預け	6,036	8,184
買入外国為替	441	3,031
取立外国為替	981	666
その他資産	98,641	113,545
前払費用	149	244
未収収益	10,504	8,405
先物取引差金勘定	15	—
金融派生商品	10,774	20,276
金融商品等差入担保金	5,682	6,084
その他の資産	71,515	78,532
有形固定資産	63,029	59,172
建物	30,754	28,702
土地	21,687	21,460
リース資産	2,532	1,922
建設仮勘定	2,508	2,553
その他の有形固定資産	5,546	4,533
無形固定資産	38,956	46,953
ソフトウェア	38,533	46,533
その他の無形固定資産	422	419
前払年金費用	5,028	8,129
支払承諾見返	111,770	80,509
貸倒引当金	△37,094	△39,463
投資損失引当金	△55	△55
資産の部合計	11,819,507	12,505,670

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
負債の部		
預金	9,877,734	10,055,167
当座預金	498,827	501,280
普通預金	5,300,335	5,594,858
貯蓄預金	59,257	58,970
通知預金	35,945	30,487
定期預金	3,380,855	3,215,357
定期積金	41,199	40,332
その他の預金	561,313	613,880
譲渡性預金	119,509	143,124
コールマネー	168,834	131,103
売現先勘定	99,206	318,295
特定取引負債	6,031	4,115
商品有価証券派生商品	15	—
特定金融派生商品	6,015	4,115
借入金	253,941	631,655
借入金	253,941	631,655
外国為替	547	632
外国他店預り	5	8
売渡外国為替	223	162
未払外国為替	319	461
社債	35,444	33,914
新株予約権付社債	33,297	32,649
信託勘定借	243	229
その他負債	69,519	73,428
未払法人税等	5,729	6,627
未払費用	6,940	6,422
前受収益	1,098	1,763
給付補填備金	12	9
先物取引差金勘定	—	8
金融派生商品	9,142	12,147
金融商品等受入担保金	2,557	11,725
リース債務	2,549	1,937
資産除去債務	43	43
その他の負債	41,446	32,743
退職給付引当金	18,454	18,257
役員退職慰労引当金	145	159
睡眠預金払戻損失引当金	980	1,225
偶発損失引当金	1,249	1,447
ポイント引当金	306	369
繰延税金負債	65,433	49,134
支払承諾	111,770	80,509
負債の部合計	10,862,650	11,575,419

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
純資産の部		
資本金	90,845	90,845
資本剰余金	54,884	54,884
資本準備金	54,884	54,884
利益剰余金	649,346	659,913
利益準備金	90,845	90,845
その他利益剰余金	558,500	569,068
固定資産圧縮積立金	3,307	3,200
特別償却準備金	20	13
特別積立金	513,700	518,700
繰越利益剰余金	41,473	47,154
自己株式	△31,642	△30,125
株主資本合計	763,433	775,517
その他有価証券評価差額金	192,476	154,011
繰延ヘッジ損益	623	360
評価・換算差額等合計	193,100	154,371
新株予約権	323	361
純資産の部合計	956,857	930,251
負債及び純資産の部合計	11,819,507	12,505,670

(2) 損益計算書

	(単位：百万円)	
	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
経常収益	192,951	183,906
資金運用収益	144,272	135,714
貸出金利息	105,951	105,162
有価証券利息配当金	32,565	24,934
コールローン利息	842	467
買現先利息	△0	△0
預け金利息	3,881	4,324
その他の受入利息	1,031	825
信託報酬	3	2
役務取引等収益	30,495	30,797
受入為替手数料	7,732	7,736
その他の役務収益	22,763	23,060
特定取引収益	820	633
商品有価証券収益	421	472
特定金融派生商品収益	391	155
その他の特定取引収益	6	6
その他業務収益	7,266	9,833
外国為替売買益	2,143	3,841
国債等債券売却益	4,188	5,817
金融派生商品収益	933	162
その他の業務収益	0	12
その他経常収益	10,092	6,924
償却債権取立益	0	13
株式等売却益	7,600	4,509
金銭の信託運用益	46	50
その他の経常収益	2,445	2,352

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
経常費用	136,463	137,443
資金調達費用	27,628	28,865
預金利息	11,920	11,872
譲渡性預金利息	1,408	1,706
コールマネー利息	1,566	3,214
売現先利息	2,764	4,509
債券貸借取引支払利息	505	794
借入金利息	2,318	1,927
社債利息	427	1,198
新株予約権付社債利息	649	570
金利スワップ支払利息	5,195	2,906
その他の支払利息	872	165
役務取引等費用	14,736	15,193
支払為替手数料	1,607	1,623
その他の役務費用	13,128	13,569
その他業務費用	5,702	1,939
国債等債券売却損	5,239	1,296
国債等債券償還損	—	643
社債発行費償却	463	—
営業経費	82,015	79,372
その他経常費用	6,380	12,072
貸倒引当金繰入額	4,418	5,936
貸出金償却	6	—
株式等売却損	30	—
株式等償却	119	1,940
金銭の信託運用損	5	4
その他の経常費用	1,800	4,191
経常利益	56,487	46,462
特別利益	3,610	411
固定資産処分益	119	19
関係会社株式売却益	—	392
退職給付信託返還益	3,490	—
特別損失	300	385
固定資産処分損	300	332
減損損失	—	52
税引前当期純利益	59,797	46,489
法人税、住民税及び事業税	14,943	13,473
法人税等調整額	2,214	△426
法人税等合計	17,157	13,046
当期純利益	42,639	33,442

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計
当期首残高	90,845	54,884	54,884
当期変動額			
剰余金の配当			
固定資産圧縮積立金の積立			
固定資産圧縮積立金の取崩			
特別償却準備金の取崩			
特別積立金の積立			
当期純利益			
自己株式の取得			
自己株式の処分			
自己株式の消却			
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			
当期変動額合計	—	—	—
当期末残高	90,845	54,884	54,884

	株主資本							
	利益剰余金						自己株式	株主資本 合計
	利益準備金	その他利益剰余金				利益剰余金 合計		
		固定資産 圧縮積立金	特別償却 準備金	特別積立金	繰越利益 剰余金			
当期首残高	90, 845	3, 362	26	508, 700	47, 375	650, 311	△52, 183	743, 857
当期変動額								
剰余金の配当					△13, 065	△13, 065		△13, 065
固定資産圧縮積立金の積立		35			△35	—		—
固定資産圧縮積立金の取崩		△91			91	—		—
特別償却準備金の取崩			△6		6	—		—
特別積立金の積立				5, 000	△5, 000	—		—
当期純利益					42, 639	42, 639		42, 639
自己株式の取得							△10, 070	△10, 070
自己株式の処分					△9	△9	81	72
自己株式の消却					△30, 530	△30, 530	30, 530	—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)								
当期変動額合計	—	△55	△6	5, 000	△5, 902	△964	20, 541	19, 576
当期末残高	90, 845	3, 307	20	513, 700	41, 473	649, 346	△31, 642	763, 433

	評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計		
当期首残高	193,179	671	193,850	350	938,058
当期変動額					
剰余金の配当					△13,065
固定資産圧縮積立金の積立					—
固定資産圧縮積立金の取崩					—
特別償却準備金の取崩					—
特別積立金の積立					—
当期純利益					42,639
自己株式の取得					△10,070
自己株式の処分					72
自己株式の消却					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△702	△47	△750	△27	△777
当期変動額合計	△702	△47	△750	△27	18,799
当期末残高	192,476	623	193,100	323	956,857

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金 合計
当期首残高	90,845	54,884	54,884
当期変動額			
剰余金の配当			
固定資産圧縮積立金の取崩			
特別償却準備金の取崩			
特別積立金の積立			
当期純利益			
自己株式の取得			
自己株式の処分			
自己株式の消却			
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)			
当期変動額合計	—	—	—
当期末残高	90,845	54,884	54,884

	株主資本							
	利益剰余金					自己株式	株主資本 合計	
	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金 合計			
固定資産 圧縮積立金		特別償却 準備金	特別積立金	繰越利益 剰余金				
当期首残高	90,845	3,307	20	513,700	41,473	649,346	△31,642	763,433
当期変動額								
剰余金の配当					△12,735	△12,735		△12,735
固定資産圧縮積立金の取崩		△106			106	—		—
特別償却準備金の取崩			△6		6	—		—
特別積立金の積立				5,000	△5,000	—		—
当期純利益					33,442	33,442		33,442
自己株式の取得							△8,623	△8,623
自己株式の処分					△0	△0	0	0
自己株式の消却					△10,139	△10,139	10,139	—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)								
当期変動額合計	—	△106	△6	5,000	5,680	10,567	1,516	12,083
当期末残高	90,845	3,200	13	518,700	47,154	659,913	△30,125	775,517

	評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	192,476	623	193,100	323	956,857
当期変動額					
剰余金の配当					△12,735
固定資産圧縮積立金の取崩					—
特別償却準備金の取崩					—
特別積立金の積立					—
当期純利益					33,442
自己株式の取得					△8,623
自己株式の処分					0
自己株式の消却					—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△38,465	△263	△38,728	38	△38,689
当期変動額合計	△38,465	△263	△38,728	38	△26,606
当期末残高	154,011	360	154,371	361	930,251

役 員 の 異 動

- | | |
|------------------|---|
| 1. 代表取締役の異動 | 2020年6月19日開催の株主総会および株主総会終結後の取締役会において次のとおり選定の予定 |
| 代表取締役 専務執行役員 | 八 木 稔 （現 取締役 専務執行役員） |
| 2. 異動予定取締役 | 2020年6月19日開催の株主総会および株主総会終結後の取締役会において次のとおり選任の予定 |
| 取締役（非常勤） | 長 沢 芳 裕 （現 取締役 常務執行役員）
※静銀経営コンサルティング㈱代表取締役社長に就任予定 |
| 3. 新任取締役候補 | 2020年6月19日開催の株主総会および株主総会終結後の取締役会において次のとおり選任の予定 |
| 取締役 常務執行役員 | 清 川 公 一 （現 執行役員 本店営業部長） |
| 社外取締役（非常勤） | 坪 内 和 人 （一般社団法人情報通信設備協会 会長） |
| 4. 退任予定取締役 | 2020年6月19日開催の株主総会の終結をもって退任の予定 |
| 現 取締役 専務執行役員 | 杉 本 浩 利 （静銀ティーエム証券㈱ 代表取締役社長 就任予定） |
| 現 取締役 常務執行役員 | 小 林 充 （㈱静岡銀行 監査役(常勤) 就任予定） |
| 現 取締役（非常勤） | 山 本 俊 彦 |
| 5. 新任監査役候補 | 2020年6月19日開催の株主総会において次のとおり選任の予定 |
| 監査役（常勤） | 小 林 充 （現 取締役 常務執行役員） |
| 監査役（非常勤） | 中 村 勇 （現 ㈱日本ケアサプライ 社外取締役） |
| 6. 退任予定監査役 | 2020年6月19日開催の株主総会の終結をもって退任の予定 |
| 現 監査役（常勤） | 大 越 裕 |
| 現 監査役（非常勤） | 上 月 和 夫 |
| 7. 常務執行役員への昇格予定者 | 2020年6月19日開催の株主総会終結後の取締役会において次のとおり選任の予定 |
| 常務執行役員 | 梅 原 弘 充 （現 執行役員 東京営業本部担当営業副本部長 兼 東京営業部長 兼 市場営業部長） |
| 8. 退任予定執行役員 | 2020年6月19日開催の株主総会の終結をもって退任の予定 |
| 現 常務執行役員 | 大 石 実 （静銀信用保証㈱ 代表取締役社長 就任予定） |
| 9. 執行役員への昇格予定者 | 2020年6月19日開催の株主総会終結後の取締役会において次のとおり選任の予定 |
| 執行役員 | 村 山 栄 之 （現 理事 支店サポート部長） |
| 執行役員 | 滝 和 彦 （現 理事 コンプライアンス・リスク統括部担当部長） |
| 執行役員 | 大 塚 毅 純 （現 理事 市場営業部担当部長） |